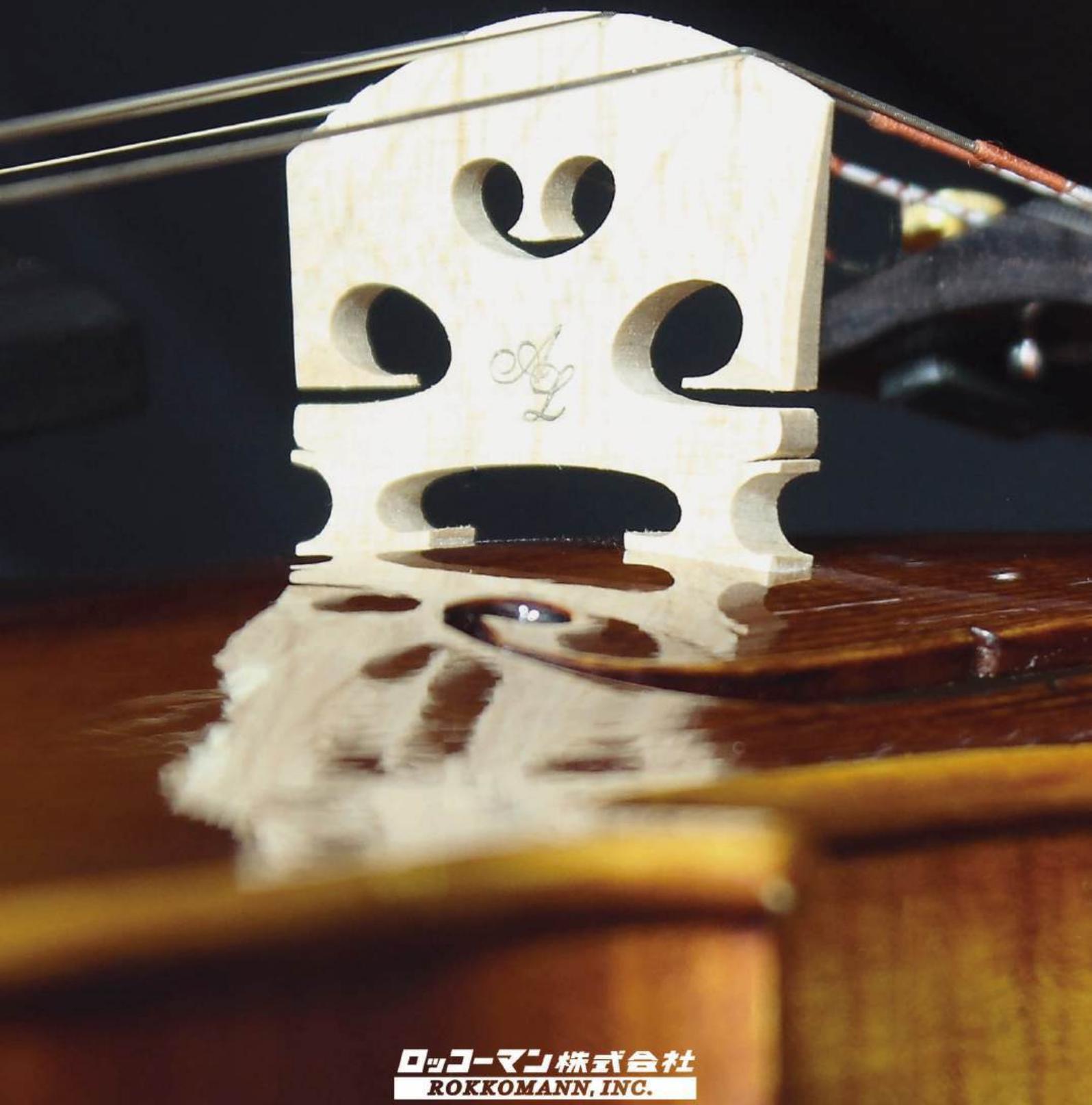
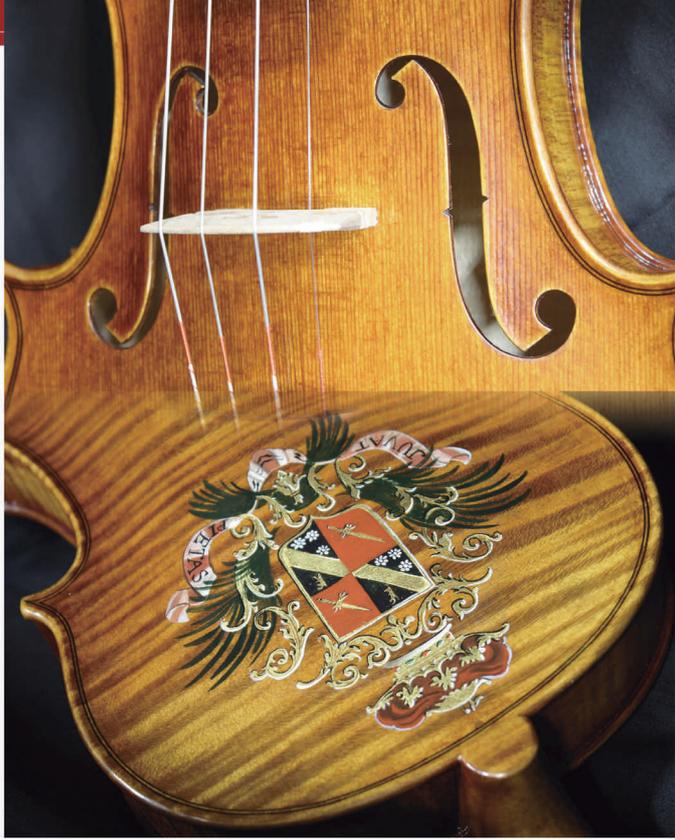


弦楽器カタログ

Bowed String Instruments Catalog

2025





AUBERT LUTHERIE

Made in France

弦楽器製作の聖地ミルクール 名工ヴィヨームの伝統を引き継ぐ工房

—— オベール・リュウテリエ (フランス) ——

16世紀にイタリアで生まれたヴァイオリンは、ほどなくしてフランスに伝わりました。ミルクールはパリとストラスブールをつなぐ交通の要衝に位置し、また周囲で潤沢な木材が調達できたことでフランスの弦楽器製作の中心地となりました。

多くの優秀な製作家を輩出したミルクールは、19世紀に入りジャン・バプテスト・ヴィヨームが登場したことにより、黄金期を迎えます。ヴィヨームは弦楽器の様々な分野において革命的变化をもたらし、フランスを弦楽器ビジネスの中心地にしました。ミルクールでは、ラベルテヤ J.T.L. といった現在でもモダン・フレンチとして流通しているメーカーの楽器が大量に製作され、近代化によって出現した中流階級に供給されました。

オベール社は1865年、フランスが弦楽器で最も輝いていた時代に生まれました。ブリッジ専門メーカーとして100年を超える歴史を重ね、その名を不動のものとした後、弦楽器製作を始めました。それから30年、現代のフランスで良質の弦楽器を年間100本以上製作している工房は、オベール・リュウテリエのみとなりました。

フランスの歴史と伝統を引き継ぐ真の現代フレンチ、それがオベール・リュウテリエの楽器です。



ジャン・バプテスト・ヴィヨーム (1798-1875)

2015年、オベール社は創業150周年を迎えました。またこの年は名工ジャン・バプテスト・ヴィヨームの没後140周年でもありました。この年、工場長ヴァンサン・モランにより、記念プロジェクトとして特別にヴァイオリン2本が製作されました。

1本はダブル・アラベスク紋様を施した作品、もう1本は「Prince Caraman de Chimay」と呼ばれる著名な楽器に施された紋章と同じデザインを現代の装飾士アンネ・ドゥファアラの協力で再現して描き込んだ作品です。楽器の設計は、ミルクール国立楽器博物館が所蔵する1855年にヴィヨームによって製作されたヴァイオリンを元に行っています。



150th Anniversary
"Prince Caraman de Chimay"



現在のフランスを代表する弦楽器メーカーであるオベール社の歴史は1865年までさかのぼります。フランスの弦楽器製作の中心地ミルクールにおいて初代エミール・オベールによってブリッジ専門メーカーとして創業されたのが始まり。高い技術力と職人のこだわりある仕事で質の高い製品を作り続け、150年以上に亘りその伝統は途絶えることなく、現在もなお世界で最も有名なブリッジメーカーとして君臨しています。

そんなオベール社が楽器製作をスタートしたのは先代のオーナー、アラン・モアニエによるもの。ジャン・バプテスト・ヴィヨームをはじめ、代表的なフランスの製作家のスタイルを継承した楽器を製作し、高い評価を獲得しました。1997年には現オーナーのサヴァレス社に事業継承され、より厳密なシーズニングや材料選びを行うことで、良心的で優れた楽器メーカーとしての地位を確かなものにしていきます。



工房長
ヴァンサン・モラン

Alexandre Lefrançois

アレキサンダー・ルフランソワ

オベール・リュウテリエの最高峰。工房長ヴァンサン・モランが最高の材料と技術を投入して生み出した、現代フレンチの珠玉の一品。



ヴァイオリン
¥1,200,000

チェロ
¥2,400,000



J.B. Vuillaume

J.B. ヴィヨーム

ヴィヨームのストラドモデルを元に設計。明るく美しいブラウン・オレンジのニス。



ヴァイオリン
¥850,000

ヴィオラ
¥900,000

チェロ
¥1,600,000

Georges Michel

ジョルジュ・ミシェル

ライト・ブラウンのニスで仕上げたモデル。木目が美しく輝き、まろやかな音色が魅力です。



ヴァイオリン
¥900,000

ヴィオラ
¥950,000

チェロ
¥1,700,000

Serie Limitée

セリー・リミティ

日本のユーザー向け限定モデル。厳選した材料と、ブラウンのニスで上質な音色を実現。



ヴァイオリン
¥1,000,000

ヴィオラ
¥1,050,000

チェロ
¥1,800,000

新たな時代を拓く新作イタリアン
 アンドレア・アマティから始まるイタリアン・ヴァイオリンの歴史は今、新たな時代を迎えました。



ニコラ・ラツザリ

クレモナ国際バイオリン製作学校において、当時教鞭を執っていたジオ・バッタ・モラッシに学び、1979年に卒業後もモラッシの工房で10年間に亘り製作を続けました。現在はクレモナ郊外のカサルブッターノにおいて、妻のミギワ・イトウ・ラツザリと共に製作を続けています。1985年の第4回クレモナ国際製作コンクールにおいて、ヴィオラでゴールドメダルを受賞。細部に至るまで妥協することなく徹底的に追求された彼の楽器は、1本1本がその時点において「最高の作品」と呼ぶべきものです。当代随一の製作家と称しても過言ではありません。



参考価格 ヴァイオリン ¥5,000,000

Fabio Dalla Costa

1984年にクレモナ国際ヴァイオリン製作学校を卒業したダツラ・コスタは、ジオ・バッタ・モラッシに認められ彼の工房で4年間製作を学びました。1988年からは出身地であるブレガツェに帰り、自身の工房で製作を続けながら世界各地のコンクールに参加、数多くの賞を受賞しています。ガルネリ・デル・ジェスのヴァイオリンにインスパイアされながらも独自のデザインにまとめ上げた「トルコフトモデル」は彼の代表作。造形と音響において抜群のセンスを持つ彼だからこそなせる技であり、今後益々の活躍が期待されます。

ファビオ・ダツラ・コスタ



参考価格 ヴァイオリン ¥3,500,000

Lorenzo Cassi

クレモナ国際バイオリン製作学校において、厳しい指導で知られるヴィンチェンツォ・ピソロッティの元で学んだカッシは、1997年の卒業の際フランチェンツォに認められ、ピソロッティ工房で製作を続けることを許されました。4年間の修行の後、妻のカトリンと共にクレモナ市内に工房を開きました。2010年に故郷ピアチェンツァ市郊外のピアネッロ・ヴァル・ティドーネに移住。名工ガダニーニの生誕の地に近いこの地で、ピソロッティのメソッドを忠実に守って製作を続けています。ストラディヴァリ、アマティ、ガルネリなど名工の楽器を、自身のスタイルに消化し、精緻を極めた技術で再現できる稀有な製作家です。



参考価格 ヴァイオリン ¥4,500,000 チェロ ¥8,500,000

Piero Virdis

地中海に浮かぶ美しい島サルデーニャに生まれたヴィルデイスは、1990年代始めにフランチェスコ・ピソロッティと運命の出会いを果たします。それ以降、サルデーニャからクレモナのピソロッティ工房に通い続け、楽器製作の技術を習得しました。現在も、サルデーニャ島のパッターダにおいて製作を続けています。内型を用いパフリングを自作・後入れするピソロッティのメソッドは手間と時間、そして何より高い技術が必要とするため、忠実に守り製作を続けることは困難であり、ヴィルデイスの師に対する畏敬の念がそれを続けさせていると言えるでしょう。

ピエロ・ヴィルデイス



参考価格 ヴァイオリン ¥2,500,000

イタリア以外のヨーロッパ各地でも、最新の知見と洗練された感性を持つ優秀な若手製作家達が、既成概念を超える素晴らしい楽器を製作しています。

進化するヨーロッパアン・ヴァイオリン

Robert König & Michael Betcher

ロバート・ケーニク & ミヒヤエル・ベツチャー



160年以上の伝統を持つ弦楽器職人の家系に生まれたロバート・ケーニク。2006年にドイツ・マルクノイキルヘンの製作学校を卒業後、ドイツやスイスにおいて当代一流の製作家の元で学びました。2009年には師のシトゥルゼン・ホフツァーと共にクレモナ国際製作コンクールに合作のチェロを出品、銅メダルを受賞しました。2012年、フランクフルト・メッセに合わせたイベントでドイツ経済産業大臣賞を自身作のチェロで受賞。2013年には母校マルクノイキルヘンの製作学校の教授を務めています。

ミヒヤエル・ベツチャーは、ドイツ最高の製作家とも呼ばれるシテファン・ペーター・グライナーの元で製作を学びました。2013年より、ロバート・ケーニクと工房を共にし、マルクノイキルヘンの製作学校での授業も担当。グライナーとは現在も共同研究を続けており、2015年にはロンドンにおいて巨匠イヴリー・ギトリスが愛用するストラディヴァリ《サンシー》の詳細な分析を行いました。2人が共同で製作する楽器は、ケーニクの持つ高い工作精度とベツチャーの持つ名器の知識とアンティーク・フィニッシュの技術が融合した、現代ヨーロッパ最先端の楽器と言えます。



参考価格 ヴァイオリン ¥2,500,000
 ヴィオラ ¥2,800,000 チェロ ¥5,500,000

Thomas Van Der Heyd

トーマス・ヴァンダーハイド



ドイツ・ブーベントロイトにほど近いエアランゲンに生まれたヴァンダーハイドは、幼少より楽器製作を志し1995年から1998年にかけてペゾルトの工房で学びました。同時にミッテンヴァルトの製作学校でも学び、卒業後は「ナナー」社の新モデル開発を担当。2004年にはマイスターの国家資格を取得、さらにドイツやスイスにおいて楽器修復を行い名器に対する知識を深めました。2008年と2009年には「インブルクの名門工房「ヴァンターリンク」の工房長を務め、工房の閉鎖に伴い多くの工具や材料を譲り受けました。2012年からはバンベルクに工房を開きバンベルク・オーケストラの楽器調整を担当。世界各地の公演に随行しました。オールドの名器に対する深い見識と音響に対する鋭い感性をもって製作される彼の楽器は、世界中の演奏家に愛用されています。



参考価格 ヴァイオリン ¥2,400,000 ヴィオラ ¥2,800,000

Antoine Cauche

アントワン・カシエ



イギリスのニューアーク国際ヴァイオリン製作学校を優秀な成績で卒業したカシエは、フランスの名工パトリック・ロパンの工房で研鑽を積みました。ロパンの元で8年間製作に励み、2008年に自身の工房を開きました。同年、VSA(ヴァイオリン・ソサエティ・オブ・アメリカ)主催の国際製作コンクールにおいてチェロでゴールドメダルを受賞。さらに2009年には、クレモナ国際製作コンクールにおいてヴァイオリンでゴールドメダルを受賞しました。以来、数多くの演奏家が彼の楽器を使用しています。素晴らしい精度とセンス、音のバランスを兼ね備えた比類なきヴァイオリンとチェロ。彼の楽器を是非ご覧下さい。



参考価格 ヴィオラ 時価 チェロ 時価



より良い楽器をより多くの演奏家に提供する
—— パスカル・ギリス (ベルギー)



パスカル・ギリス

パスカル・ギリスはベルギー王国の首都ブリュッセルに生まれ、父はプロの管楽器奏者、妹もプロのヴァイオリニストという音楽一家に育ちました。冷戦下での軍役を終えた後、クレモナ国際ヴァイオリン製作学校 (イタリア) において弦楽器製作を学び、その後、フランスにおける弦楽器製作の中心地・ミルクルの工房で修行しました。現在はブリュッセル市内に弦楽器の修復と販売を行うショップ“Meteny”を持ち、オールドヴァイオリンの修復や調整をする傍ら、ブリュッセル郊外の製作工房において、自身の作品や工房製の新作楽器を製作しています。ヨーロッパで主流となっている名器のコピー、いわゆる「レプリカ」の製作を得意とし、幅広い価格帯で製作。フランス、ドイツ、スイス、アメリカなどで高い評価を得ています。1996年アメリカ弦楽器製作者協会 (VSA) 主催のコンクールにおいてヴァイオリン部門で最優秀音響賞を受賞。フランス弦楽器製作者協会会員。



フィリップ・ギリス

フィリップ・ギリスは、パスカルの実弟で幼少よりチェロ演奏を学びました。アンティーク家具の修復の仕事をした後、パスカルの工房に加わり、その知識と経験を生かして全ての楽器のニス塗り、アンティークを担当しています。熟練の技術と様々な道具を駆使し、品位ある美しい仕上げを実現しています。

Gilis frères

ギリス・フレール



Gilis freres violin 2019

Model made after Guarneri's «Lord Wilton» 1742 violin



兄のパスカルがボディを製作し、弟のフィリップがニスを施した合作のマスターモデル。ガルネリ・デル・ジェスの1742年製の名器「ロード・ウィルトン」をコピーしたヴァイオリン、ヴェネツィアの名工ゴフリラーの楽器をコピーしたヴィオラ、ストラディヴァリの名器「ゴア・ブース」をコピーしたチェロを製作、新作とは思えない深く深い音色が魅力です。

ヴァイオリン
¥1,800,000
ヴィオラ
¥2,000,000
チェロ
¥5,200,000

METENY

メテニー

名器の持つ音色を再現するために、ガルネリ、ストラディヴァリなど、名工たちの楽器を元に独自のスタイルを設計、高度なチューニングが施された「メテニー」には、楽器の「音」を知り尽くしたギリス兄弟の卓越した技術が結集しています。



ヴァイオリン
¥850,000
ヴィオラ
¥1,300,000
チェロ
¥2,700,000

Les ateliers de la Dyle

レ・アトリエール・デ・ラ・ディール

“la dyle” ラ・ディールとは、パスカル・ギリスがブリュッセル郊外に持つ製作工房の近くを流れる川の名前です。「レ・アトリエール・デ・ラ・ディール」は、ストラディヴァリ、ガルネリ、ゴフリラーなどの名器をもとに、独自のスタイルで製作されています。



ヴァイオリン
¥600,000

ヴィオラ
¥700,000

チェロ
¥1,500,000

Dyle Non-Antique

ディール・ノンアンティーク

アンティークフィニッシュを簡素化することでコストダウンに成功した、限定生産モデル。よりお買い求めやすい価格設定にすることができました。ニスはパスカルの弟・フィリップが担当。上質で品格ある外観は熟練の職人による技の賜物です。



ヴァイオリン
¥550,000

チェロ
¥1,300,000



バラス・アコスは東欧ハンガリーの新進気鋭の製作家です。ハンガリーの製作学校で学んだ後、アメリカ・ロサンゼルスで工房で修行しました。母国ハンガリーに工房を開いて 20 年、イギリスやアメリカに質の高い楽器を供給する一方、オールドの修復を行うなど技術を磨いてきました。細部に至るまで丁寧な仕事は素晴らしく、プレイヤーの高い要求に応える楽器を製作し続けています。

Gold Series (Master Model)

ゴールドシリーズ

名器を参考に高度なテクニックで完成させたマスターモデル。優れたアーチングの技術、美しいアンティーク仕上げにより、本物のオールドのような存在感を放つ楽器に仕上がっています。



ヴァイオリン
¥700,000

ヴィオラ
¥800,000



ヴァイオリン・スペシャル
¥420,000

ヴィオラ・スペシャル
¥500,000

裏板に木目の美しい一枚板を使用し、表板には音響特性に優れた材料を選び製作された特別仕様の楽器です。セットアップにもこだわり、音響に優れた駒やフィッティングを使用しています。



ヴァイオリン・ブロンズ
¥250,000

ヴァイオリン・シルバー
¥350,000

ヴィオラ・ブロンズ
¥300,000

ヴィオラ・シルバー
¥450,000

1本1本手作業で削り出されて製作されるアコスの楽器は、アーチと輪郭に力があり、本格的な楽器としての風格を持っています。長く使っていただける楽器としてお奨めできる1本です。



チェロ・ブロンズ
¥780,000

チェロ・シルバー
¥1,000,000

チェロ・ゴールド
¥1,500,000

豊かな低音を誇るアコスが製作するチェロは多くのプレイヤーに支持されています。またゴールドシリーズは、名器ガリアーノをコピーした楽器で、演奏性と音色を両立させた素晴らしい楽器です。



コントラバス・ブロンズ
¥1,200,000

コントラバス・シルバー
¥1,500,000

美しいフォルムと力強いラウンドバック、さらにスリムショルダーで抜群の演奏性を誇る「ヴェネツィアモデル」。日本向けに開発されたベストセラーモデルです。フラットバックでコンパクトな「ウィーンモデル」、やや大ぶりの「イングリッシュモデル」の製作も可能です。

伝統の継承から革新へ〜全盛期を迎えた新作弓の世界

19世紀初頭にフランソワ・トルテから始まった弓製作の発展は、20世紀前半にいったん頂点を迎えました。2度の大戦を経験したフランスでは一時技術が失われかけますが、ミルクルの製作学校で学んだベルナル・ウーシヤの門下生達の活躍により、いま全盛期を迎えるに至りました。

Christophe Schaeffer



クリストフ・シエフェール
名工サルトリが遺した材料や工具を継承した、現代フランスを代表する製作家。幼少よりヴァイオリン演奏を学び、ミルクルの製作学校において楽器製作、ついで弓製作を学びました。1978年に開催されたVSA(ヴァイオリン・ソサエティ・オブ・アメリカ)主催の製作コンクールにおいて、わずか20歳にしてゴールドメダルを受賞。素材の個性を生かしエレガントな弓に仕上げる技術が素晴らしい、まさに天才と呼ぶに相応しい製作家です。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
チェロ弓 シルバー 時価

Jacques Poullot



ジャック・プロー
ミルクルの製作学校においてベルナル・ウーシヤの元で学び、その後30年以上に亘り伝統的なフランスの技術を守りながら製作を続けています。現在はフランスのディジョンとイタリヤのバリーに工房を構え、オールド弓の修復や鑑定なども行なっています。しなやかなスティックから生み出される優美な音色が演奏家から高い評価を受けており、イ・ムジカ合奏団やアンドレ・リュウ楽団のメンバーらが彼の弓を使用しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
チェロ弓 シルバー 時価

Monique Poullot



モニク・プロー
夫であるジャック・プローより弓製作を学びました。スティックだけではなくあらゆるパーツを自作するフランスの弓製作のスタイルを守りながら、高いコストパフォーマンスを誇るモニクの弓は人気が高く、多くのプレーヤーに愛用されています。現在工房を構えている街の名前から名付けたシャモニーモデルは、スタンダードより強めのスティックに仕上げられており、現代的な装飾が施されたラップリングが美しい逸品です。



ヴァイオリン弓 シャモニーモデル ¥800,000
チェロ弓 シャモニーモデル ¥900,000

Emmanuel Carlier



エマヌエル・カリエール
2010年にミッテンヴァルト製作コンクールで入賞、2012年にはVSA主催のコンクールでヴァイオリン、チェロ、コントラバスでゴールドメダルを獲得した今最も注目されている製作家の一人です。パリ近郊で生まれソルボンヌ大学で歴史学を学んだ秀才でもあります。ヴァイオリン製作を学んだ後、弓製作に転向。ピエール・ギヨームの工房で技を磨きました。現在はパリに自身の工房を構えています。2013年にはフランス・アカデミーよりローマ賞を受賞。ローマのメデイチ荘にて製作を行いました。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥2,900,000
チェロ弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥3,300,000

Eric Fournier



エリック・フォルニエ
11歳から弓製作を始めたエリック・フォルニエは、エドウィン・クレモン、エリック・グランシヤン、ステファン・ミユラー、ジョルジュ・テフォーなど、ウーシャに直接学んだ世代の中でも現在高く評価されている製作家達の元で研鑽を積み、若くして実力を認められた逸材です。正確無比な手業に生来の美的センスが加わり、美しさと演奏性と音色を併せ持つ素晴らしい弓を製作。VSA主催のコンクールにおいて2010年にヴァイオリンとヴィオラでゴールドメダル、2014年にチェロとコントラバスでゴールドメダルを受賞しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価 / ゴールド 時価
チェロ弓 シルバー 時価 / ゴールド 時価

Emmanuel Bégin



エマヌエル・ベジヤン
若き天才製作家エマヌエル・ベジヤン。2014年のVSA主催のコンクールにおいてヴァイオリン弓部門でゴールドメダルを受賞。2012年の同コンクールにおいてはチェロ弓部門でゴールドメダルを受賞。さらに2016年にアムステルダムで開催されたコンクールにおいて著名なベテラン弓製作家達に競り勝ち入賞の榮譽に輝きました。カナダ・モントリオールにおいて父ルイ・ベジヤンの下で製作をスタートし、現代を代表する名工ヤニック・ル・カヌーの指導により磨きかけた技術は世界各地で高い評価を受け、多くのプレイヤーに支持されています。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,600,000 / ゴールド ¥2,300,000
チェロ弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥2,500,000

Marie Chastagnol



マリー・カスタニョール
ミルクルの製作者学校で学びながら、ジャン・フレデリック・シュミット、アレクサンダー・アモンなど当代一流の弓製作家の工房で修行を積みました。その後、ヤニック・ル・カヌー、ジョルジュ・テフォーの元で研鑽を重ねた後、若年ながら数多くのコンクールに入賞する新進気鋭の製作家エリック・フォルニエ、エマヌエル・ベジヤンとも製作を共にし腕を磨きました。今後の活躍が期待される製作家です。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,300,000
チェロ弓 シルバー ¥1,300,000

Éric Gagné



エリック・ガニエ
ベルナル・ウーシャに学びメゾン・ベルナルにおいてギヨームの初期の製作スタイルに大きな影響を与えた名匠ブレイズ・エマラン・トゥールーズにおいてエマランに弓製作を学んだエリック・ガニエは、その後メゾン・ベルナルにてピエール・ギヨームと仕事を共にします。現在は、カナダ・モントリオールに自身の工房を開き、弓製作の他、弓の修復・調整を行なっています。トルテとその同時代の製作家に強くインスパイアされた彼の弓は、特にレプリカモデルに真価を発揮。類い稀な個性を持つ弓を創り出しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
チェロ弓 シルバー 時価

dörfler *Bogen*

BOWMAKING SINCE 1940

Dörfler デルフラー

初代ダニエル・デルフラーが弓製作を始めたのは1940年ごろ、現在のチェコ共和国においてでした。第二次世界大戦後にミッテンヴァルトに移住するも、1950年にはブーベロイトに移り工房を開設。以来、息子のエグディウス、さらに孫のギュンターとウォルフガングの二人が伝統を守り続け、ドイツ有数の弓製作工房として世界中の弦楽器専門家から信頼を集めています。

現在は第四世代に当たるギュンターの息子ローランド、ウォルフガングの息子アンドレアスが工房を支え、さらに国家認定のマイスター資格を持つギュンター・シュペートリング（2013年に北京弓製作コンペティションにおいてチエロ弓でゴールドメダル受賞）とデルフラー家が厚く信頼を寄せるオズワルド・ヴァイスの二人のベテラン職人がマスターボウを担当、入門用から上級者向けまで幅広い価格帯の弓を製作しています。



アンドレアス・デルフラー



ギュンター・シュペートリング



オズワルド・ヴァイス



左からギュンター、ローランド、アンドレアス、ウォルフガング

デルフラーの工房では、30年以上の経験と蓄積された大量のペルナンブコ材を保有しており、製作する弓のグレードや求められる適性に沿った材料を豊富なストックから選別することが可能で、そのことが圧倒的な品質の安定性を実現しています。また工房には弓製作に必要なあらゆる設備が整っており、入門用の弓についてもフロッグをはじめ全てのパーツを自社で製作しています。これら完璧なクオリティコントロールが、厳しい専門家たちからの信頼の礎となっています。

2013年からは新モデルのマスターボウの開発に着手。近年求められている高い演奏性、スタイリッシュなデザインを実現するため、名工サルトリの作品や現代の一流製作家の作品を検証。自分たちのスタイルに取り入れることに成功しました。これら新モデルの弓には「Andreas Dörfler」の刻印が施されており、ヴァイオリン弓からコントラバス弓までをラインナップ。現在も専門家の意見を踏まえ改良を重ねており、日々進化するメーカーとして今後益々の活躍が期待されます。



ジャーマン・ボウの常識を覆し、創造的な作品を生み続ける製作者達
 ヴィヨームの工房で弓製作に携わった職人達がパリから持ち帰った技術を生かし、発展を遂げてきたジャーマン・ボウの歴史。
 その中から、現代の最新の技術や知見を取り入れて、さらに進化させている製作者達がいます。



| ヴァイオリン | |
|--------|----------|
| VN-40 | ¥40,000 |
| VN-50 | ¥50,000 |
| VN-60 | ¥60,000 |
| VN-80 | ¥80,000 |
| VN-100 | ¥100,000 |
| VN-120 | ¥120,000 |
| VN-150 | ¥150,000 |
| VN-200 | ¥200,000 |
| VN-300 | ¥300,000 |
| VN-350 | ¥350,000 |
| VN-500 | ¥500,000 |

| ヴィオラ | |
|--------|----------|
| VA-40 | ¥40,000 |
| VA-60 | ¥60,000 |
| VA-80 | ¥80,000 |
| VA-100 | ¥100,000 |
| VA-120 | ¥120,000 |
| VA-150 | ¥150,000 |
| VA-180 | ¥180,000 |
| VA-230 | ¥230,000 |
| VA-330 | ¥330,000 |
| VA-400 | ¥400,000 |

| チェロ | |
|--------|----------|
| VC-60 | ¥60,000 |
| VC-80 | ¥80,000 |
| VC-100 | ¥100,000 |
| VC-120 | ¥120,000 |
| VC-150 | ¥150,000 |
| VC-200 | ¥200,000 |
| VC-250 | ¥250,000 |
| VC-350 | ¥350,000 |
| VC-450 | ¥450,000 |
| VC-550 | ¥550,000 |

| コントラバス | |
|--------|----------|
| CB-80 | ¥80,000 |
| CB-100 | ¥100,000 |
| CB-120 | ¥120,000 |
| CB-150 | ¥150,000 |
| CB-200 | ¥200,000 |
| CB-250 | ¥250,000 |
| CB-320 | ¥320,000 |
| CB-550 | ¥550,000 |



| | ヴァイオリン | ヴィオラ | チェロ |
|-------|----------|----------|----------|
| No.21 | ¥230,000 | ¥250,000 | ¥280,000 |
| No.22 | ¥280,000 | ¥310,000 | ¥360,000 |
| No.23 | ¥300,000 | ¥330,000 | ¥380,000 |

Christian Wanka クリスチャン・ヴァンカ



父である名工ヘルベルト・ヴァンカの元で、19歳より製作を始めたクリスチャン・ヴァンカ。現在は父の後を継ぎ、全ての弓を自身で製作しています。父ヘルベルトのモデルの他、カナダで修行した際に学んだ最新の知見を基に開発した「アーティストモデル」を製作。伝統と革新を融合できる視野の広さを持った素晴らしい製作家です。

| アーティストモデル | ヴァイオリン | ヴィオラ | チェロ |
|-------------------------|----------|------------|------------|
| CH Wanka シルバー | ¥310,000 | ¥340,000 | ¥390,000 |
| Christian Wanka シルバー | ¥470,000 | ¥520,000 | ¥600,000 |
| Christian Wanka シルバー SP | ¥700,000 | ¥750,000 | ¥850,000 |
| Christian Wanka ゴールド | ¥980,000 | ¥1,060,000 | ¥1,250,000 |

Otto Dürschmidt



100年以上の歴史を持つデルシュミット家。マルクノイキルヘンにおいて、5世代に亘り弓製作を続けてきました。特にコントラバス弓の評価が高く、日本でも多くのプレーヤーに愛用されています。

オットー・デルシュミット



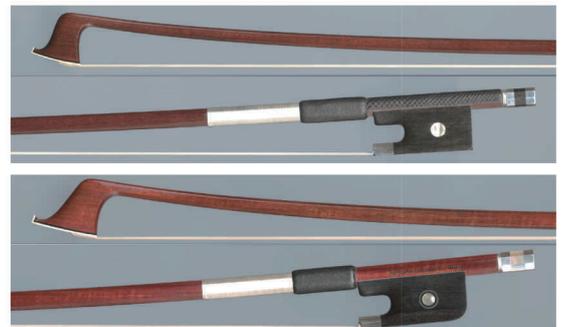
コントラバス弓
#100 ¥250,000
#103 ¥320,000
#106 ¥400,000
#110 ¥500,000

Thomas Gerbeth

トーマス・ゲルベス
マルクノイキルヘンで生まれたゲルベスは、ドイツ国内の一流の工房で修行を重ねた後、フランスを代表する製作家ステファン・トマシヨの工房で数ヶ月を過ごします。そこで得た経験を基に製作した弓で、ミッテンヴァルト国際製作コンクールにおいてゴールドメダルを受賞。その後、ウイーンに拠点を移し二人のツインマーマンやウイーン・フィルのメンバーとの交流から技術の改良を重ね、独自の弓製作法を完成させました。抜群の安定感を誇り、操作性・音色・パワーどれを取っても非の打ち所のない素晴らしい弓を製作しています。

THOMAS M. GERBETH

Bogenmachermeister



| | |
|-----------------|-----------------------|
| ヴァイオリン弓 | ヴィオラ弓 |
| シルバー ¥1,300,000 | シルバー ¥1,350,000 |
| ゴールド ¥1,850,000 | ツインマーマンモデル ¥1,800,000 |
| | ゴールド ¥1,900,000 |
| チェロ弓 | |
| シルバー ¥1,400,000 | |
| ゴールド ¥1,950,000 | |



バイオリン/ビオラ用



バイオリン用



ビオラ用



バイオリン用

< Shaped Case シェイプトケース >



<バイオリン用> 重量:1.4kg ^{※1} **¥36,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ/アイボリー/オレンジ/スティールブルー
 <ビオラ用> 重量:1.6kg ^{※2} **¥48,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ

※バイオリンケースは4/4サイズ用です。

< Oblong Case オブロングケース >



<バイオリン用> 重量:1.7kg ^{※1} **¥48,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ/アイボリー/オレンジ/スティールブルー
 <ビオラ用> 重量:2.1kg ^{※2} **¥58,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ

< Carry-On Case キャリーオンケース >



シェイプトケース オブロングケース
 < 旅客機客室持ち込み用 >

重量:1.0kg ^{※1} **¥26,000**
 ブラック/ブルー

※弓収納と小物入れはありません。

< Elegance 2 TONE エレガンス 2 トーン >



軽くて傷が付きにくい上質な合皮を使用しています。
 YKK ロックスライダーを採用。シンプルな構造ながら、
 鍵をかけることができます。
 好評の” YKK アクアガード” で水の侵入を防ぎます。
 内装にもこだわり、高級感のある生地を選びました。

<バイオリン用>

重量:1.2kg ^{※1} **¥42,000**
 ブラック/ベージュ/パーガンディ

※1ストラップ/ブランケットの重量を含みません。個体差があります。 ※2ストラップ/スペーサー/ブランケットの重量を含みません。個体差があります。

スーパーライトだけの、細部まで考え尽くされたクオリティ



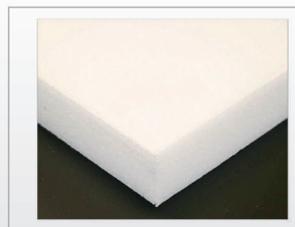
YKK”アクアガード”

YKK 日本のファスナー。
 ※完全防水ではありません。



ロックスライダー

Made in Japan YKK 製
 ロックスライダーを新たに採用。



スタイロフォーム

超軽量で高強度、耐衝撃性・防湿性
 断熱性に優れたポリスチレン。



ストラップ

肩周辺への負担を軽減する
 パッド部を長く配置した仕様。
 ¥4,000(1本)



ディープポケットシステム

菊倍判や大判スコアも収納可能。
 ※キャリアオンは楽譜入れ無し。

※ストラップとブランケット、スペーサー(ヴィオラケース用)の重量を含みません。個体差があります。

bam

original

フランスの誇る彩り、そして造形美。
持つものを魅了するバムケース。



bam websiteはこちら

画像と価格はヴァイオリン・コンター（フォルメ）ケースのものです。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ラ・デファンス・アルミニウム ¥140,000



ラ・デファンス・オレンジ ¥140,000



パンサー・ブラック ¥140,000



パンサー・グレイ ¥140,000



オペラ・シャンペン・シルバーパーツ ¥165,000



オペラ・ブラック・ブラックパーツ ¥165,000



アイス・オレンジパーツ ¥165,000



アイス・シルバーパーツ ¥165,000



エトワール・スカイブルー ¥210,000



エトワール・コニャック ¥210,000



エトワール・ピンク ¥210,000



ブラックカーボン ¥130,000



ブラックラズール ¥130,000



ツイード ¥130,000

超軽量!! 強度も兼ね備えたヴァイオリンケース

スーツケース等にも使用されるポリカーボネイトを主な素材として開発された
ロkkerマン・ヴァイオリンケース。

表面のポリカーボネイトは、簡単には傷が付きません。また、強度が必要な上蓋のアーチ部分には補強材としてカーボンファイバーを使用。
超軽量で高い強度を実現しました。3種類のカラーを揃えたシェイプトケースと、楽譜ケースを付属したオブロングケースをラインナップ。

ロkkerマン
オブロング・ヴァイオリンケース
2.4kg ¥50,000

カーボンブラック(CB)
カーボンホワイト(CW)
カーボンレッド(CR)



弓収納×4
小物入れ×1
ブランケット×1
楽譜ケース×1
ストラップ×2



楽譜ケースは
ホックで着脱可能。



ロkkerマン
シェイプト・ヴァイオリンケース
1.7kg ¥45,000

カーボンブルー(CU)
カーボンホワイト(CW)
カーボンレッド(CR)



弓収納×2
小物入れ×1
ブランケット×1
ストラップ×2

新素材ポリカーボネイトを使用したチェロケース

ロkkerマン・チェロケースは新素材のポリカーボネイトを使用した画期的なチェロケースです。表面が傷つきにくい上、楽器を守る十分な強度を持ち、
かつお求めやすい価格を実現しました。長年培ってきたノウハウを基に、細かなパーツに至るまで検証し改善しています。



ロkkerマン
チェロケース RC-1
4.2kg ¥120,000

カーボンブラック(CB)
カーボンホワイト(CW)
カーボンブルー(CU)



弓収納×2
小物入れ×1
ストラップ×2



堅牢性とデザイン性を兼ね備えた、革新的なヴァイオリンケース

世界初のアジャスタブル・サポートベルトを装備した高品質ヴァイオリンケース「ヴィセスナット・ヴァイオリンケース」は、演奏家のツアーのような過酷な環境にも安心して使用できる最高のケースを作りたいという思いから誕生しました。

多重壁構造の採用による堅牢なボディ。エレガントなフォルムと、美しいカラーリング。最高級の素材とパーツを用い、一本ずつ丹念に製作されています。

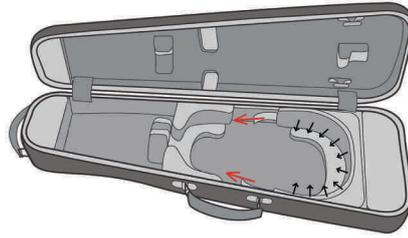


ブラックパール

ピンクゴールド

メタリックブルー

ヴァイオリンケース 2.5kg ¥95,000 弓収納×2 ストラップ×2

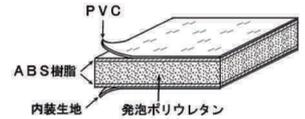


←アジャスタブル・サポートベルト

ボディサイドにあるベルトを引っ張りマジックテープで固定することで、楽器ボディ部分のクッションサイズを調整することができます。

↓多重壁構造の採用

「ABS樹脂/発泡ポリウレタン/ABS樹脂」の3層を基盤とすることで、高強度を実現。



↓ツイスト(回転式)ロック

上蓋をしっかりと固定するだけでなく、金具外れによる事故を予防します。ロックは安心の日本製です。



Accessories

ビバ・ラムジカ「ダイヤモンド」(写真右)

抜群の安定性と音響効果を誇る肩当です。

ヴァイオリン用 ¥15,000 ヴィオラ用 ¥17,000

ビバ・ラムジカ「フレックス」(写真左)

樹脂ボディにより価格を抑えた新モデル。

ヴァイオリン用 ¥6,000



ゲッツ・チェロ用エンドピンレスト

それぞれの材質で

異なる音響効果を楽しめます。

ウォルナット(W-1)

¥6,500



メイプル(A-1)
¥6,000



エボニー(E-1)
¥7,500



ナチュラル・エボニー(E-1NAT)
¥8,000

ジェイ・ラム(写真左)

あご当て ¥6,500
テールピース ¥3,500
ペグ(4本) ¥3,500
エンドピン ¥1,000

オートメーション(写真右)

あご当て ¥4,500
テールピース ¥2,300
ペグ(4本) ¥12,000
エンドピン ¥400



共にインド製ヴァイオリン用フィッティング。オーソドックスなスタイルのオートメーションと、軽量&現代的デザイン of ジェイ・ラム。

ミラン

定番の松脂と楽器用クリーナーです。

松脂(ライト/ダーク) ¥2,000

ポリッシュ ¥3,200



ファーストサウンド 譜面カバー

A4サイズの譜面が3面置ける便利な譜面カバー。



TKBK01
(スタンダード黒)
¥2,500



TKBR02
(デラックス茶)
¥2,900

オアシス加湿器

ケース用 OH-6 ¥4,200

コントラバス用 OH-21 ¥4,200

冬場の楽器管理に最適な加湿器です。水をジェル化し、ゆっくりと発散するため、水を漏らさず、適度に楽器を加湿してくれます。



Strings

ゴールドブラカット
プレミアムスチール
¥600

ゴールドブラカット
プレミアム24Kゴールド
¥1,300

ゴールドブラカット
プレミアムブラス
¥600



E線のスタンダード「ゴールドブラカット」の高品質素材を使用した新モデル。

30年以上の経験が導き出すセレクション

弊社では1980年代半ばより弦楽器の取り扱いをスタートしました。1989年には大丸神戸店に協力し、神戸ポートピアホテルにおいてストラディヴァリを含む20本以上の名器を集めた展示会を開催。イギリスの名門J&Aベアー社の全面協力を得ての開催でした。（右資料）

オベール・リュウテリエをはじめ、ゲッツ、デルフラー、ヴァンカ、さらに多くのイタリアの新作メーカーとの関係は20年以上に及び、強固な信頼関係を築いています。その他にも、世界各国のディーラーやメーカーと信頼関係を醸成。こうした関係から得られる情報や人脈を通じて、最高の弦楽器や弓、アクセサリーを選び抜くことができます。近年は、若手の個人製作家の開拓を進め、ドイツやフランス、カナダなどから新進気鋭の製作家達の作品を紹介しています。神戸本社と東京営業所のそれぞれに職人を置き、万全の体制でお届けしています。



取扱店



神戸本社



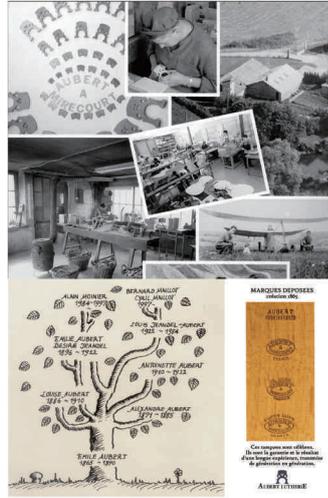
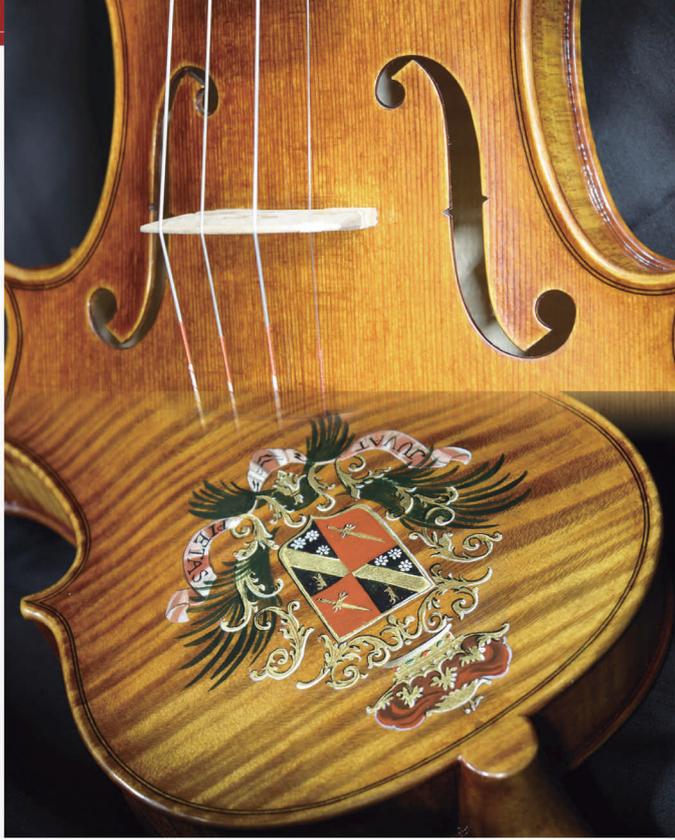
東京営業所

ロッキーマン株式会社
ROKKOMANN, INC.

本社：神戸市中央区下山手通3-3-19 TEL 078(333)1000(代)
東京：東京都豊島区池袋2-3-20 TEL 03(3980)1001(代)

www.rokkomann.co.jp

- 仕様、価格等を予告無く変更する場合があります。
- 印刷の特性上、実際の商品と本カタログのカラーが異なる場合があります。
- 本カタログの表示価格は税別価格となります。
- 2025年現在



AUBERT LUTHERIE

Made in France

弦楽器製作の聖地ミルクール 名工ヴィヨームの伝統を引き継ぐ工房

—— オベール・リュウテリエ (フランス) ——

16世紀にイタリアで生まれたヴァイオリンは、ほどなくしてフランスに伝わりました。ミルクールはパリとストラスブールをつなぐ交通の要衝に位置し、また周囲で潤沢な木材が調達できたことでフランスの弦楽器製作の中心地となりました。

多くの優秀な製作家を輩出したミルクールは、19世紀に入りジャン・バプテスト・ヴィヨームが登場したことにより、黄金期を迎えます。ヴィヨームは弦楽器の様々な分野において革命的变化をもたらした。フランスを弦楽器ビジネスの中心地にしました。ミルクールでは、ラベルテヤ J.T.L. といった現在でもモダン・フレンチとして流通しているメーカーの楽器が大量に製作され、近代化によって出現した中流階級に供給されました。

オベール社は1865年、フランスが弦楽器で最も輝いていた時代に生まれました。ブリッジ専門メーカーとして100年を超える歴史を重ね、その名を不動のものとした後、弦楽器製作を始めました。それから30年、現代のフランスで良質の弦楽器を年間100本以上製作している工房は、オベール・リュウテリエのみとなりました。

フランスの歴史と伝統を引き継ぐ真の現代フレンチ、それがオベール・リュウテリエの楽器です。



ジャン・バプテスト・ヴィヨーム (1798-1875)

2015年、オベール社は創業150周年を迎えました。またこの年は名工ジャン・バプテスト・ヴィヨームの没後140周年でもありました。この年、工場長ヴァンサン・モランにより、記念プロジェクトとして特別にヴァイオリン2本が製作されました。

1本はダブル・アラベスク紋様を施した作品、もう1本は「Prince Caraman de Chimay」と呼ばれる著名な楽器に施された紋章と同じデザインを現代の装飾士アンネ・ドゥファアラの協力で再現して描き込んだ作品です。楽器の設計は、ミルクール国立楽器博物館が所蔵する1855年にヴィヨームによって製作されたヴァイオリンを元に行っています。



150th Anniversary
"Prince Caraman de Chimay"



現在のフランスを代表する弦楽器メーカーであるオベール社の歴史は1865年までさかのぼります。フランスの弦楽器製作の中心地ミルクールにおいて初代エミール・オベールによってブリッジ専門メーカーとして創業されたのが始まり。高い技術力と職人のこだわりある仕事で質の高い製品を作り続け、150年以上に亘りその伝統は途絶えることなく、現在もなお世界で最も有名なブリッジメーカーとして君臨しています。

そんなオベール社が楽器製作をスタートしたのは先代のオーナー、アラン・モアニエによるもの。ジャン・バプテスト・ヴィヨームをはじめ、代表的なフランスの製作家のスタイルを継承した楽器を製作し、高い評価を獲得しました。1997年には現オーナーのサヴァレス社に事業継承され、より厳密なシーズニングや材料選びを行うことで、良心的で優れた楽器メーカーとしての地位を確かなものにしていきます。



工房長
ヴァンサン・モラン

Alexandre Lefrançois

アレキサンダー・ルフランソワ

オベール・リュウテリエの最高峰。工房長ヴァンサン・モランが最高の材料と技術を投入して生み出した、現代フレンチの珠玉の一品。



ヴァイオリン
¥1,200,000

チェロ
¥2,400,000



J.B. Vuillaume

J.B. ヴィヨーム

ヴィヨームのストラドモデルを元に設計。明るく美しいブラウン・オレンジのニス。



ヴァイオリン
¥850,000

ヴィオラ
¥900,000

チェロ
¥1,600,000

Georges Michel

ジョルジュ・ミシェル

ライト・ブラウンのニスで仕上げたモデル。木目が美しく輝き、まろやかな音色が魅力です。



ヴァイオリン
¥900,000

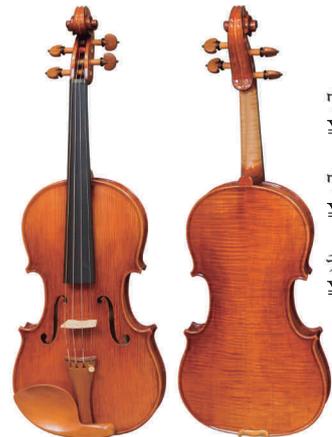
ヴィオラ
¥950,000

チェロ
¥1,700,000

Serie Limitée

セリー・リミティ

日本のユーザー向け限定モデル。厳選した材料と、ブラウンのニスで上質な音色を実現。



ヴァイオリン
¥1,000,000

ヴィオラ
¥1,050,000

チェロ
¥1,800,000

新たな時代を拓く新作イタリアン
 アンドレア・アマティから始まるイタリアン・ヴァイオリンの歴史は今、新たな時代を迎えました。



ニコラ・ラツザリ

クレモナ国際バイオリン製作学校において、当時教鞭を執っていたジオ・バッタ・モラッシに学び、1979年に卒業後もモラッシの工房で10年間に亘り製作を続けました。現在はクレモナ郊外のカサルブッターノにおいて、妻のミギワ・イトウ・ラツザリと共に製作を続けています。1985年の第4回クレモナ国際製作コンクールにおいて、ヴィオラでゴールドメダルを受賞。細部に至るまで妥協することなく徹底的に追求された彼の楽器は、1本1本がその時点において「最高の作品」と呼ぶべきものです。当代随一の製作家と称しても過言ではありません。



参考価格 ヴァイオリン ¥5,000,000

Fabio Dalla Costa

1984年にクレモナ国際ヴァイオリン製作学校を卒業したダツラ・コスタは、ジオ・バッタ・モラッシに認められ彼の工房で4年間製作を学びました。1988年からは出身地であるブレガツェに帰り、自身の工房で製作を続けながら世界各地のコンクールに参加、数多くの賞を受賞しています。ガルネリ・デル・ジェスのヴァイオリンにインスパイアされながらも独自のデザインにまことめ上げた「トルコフトモデル」は彼の代表作。造形と音響において抜群のセンスを持つ彼だからこそなせる技であり、今後益々の活躍が期待されます。

ファビオ・ダツラ・コスタ



参考価格 ヴァイオリン ¥3,500,000

Lorenzo Cassi

クレモナ国際バイオリン製作学校において、厳しい指導で知られるヴィンチェンツォ・ピソロツティの元で学んだカッシは、1997年の卒業の際フレンチエンツォに認められ、ピソロツティ工房で製作を続けることを許されました。4年間の修行の後、妻のカトリンと共にクレモナ市内に工房を開きました。2010年に故郷ピアチェンツァ市郊外のピアネッロ・ヴァル・ティドーネに移住。名工ガダニーニの生誕の地に近いこの地で、ピソロツティのメソッドを忠実に守って製作を続けています。ストラディヴァリ、アマティ、ガルネリなど名工の楽器を、自身のスタイルに消化し、精緻を極めた技術で再現できる稀有な製作家です。



参考価格 ヴァイオリン ¥4,500,000 チェロ ¥8,500,000

Piero Virdis

地中海に浮かぶ美しい島サルデーニャに生まれたヴィルデイスは、1990年代始めにフランチェスコ・ピソロツティと運命の出会いを果たします。それ以降、サルデーニャからクレモナのピソロツティ工房に通い続け、楽器製作の技術を習得しました。現在も、サルデーニャ島のバッターダにおいて製作を続けています。内型を用いパフリングを自作・後入れするピソロツティのメソッドは手間と時間、そして何より高い技術が必要とするため、忠実に守り製作を続けることは困難であり、ヴィルデイスの師に対する畏敬の念がそれを続けさせていると言えるでしょう。

ピエロ・ヴィルデイス



参考価格 ヴァイオリン ¥2,500,000

イタリア以外のヨーロッパ各地でも、最新の知見と洗練された感性を持つ優秀な若手製作家達が、既成概念を超える素晴らしい楽器を製作しています。

進化するヨーロッパアン・ヴァイオリン

Robert König & Michael Betcher

ロバート・ケーニク & ミヒヤエル・ベツチャー



160年以上の伝統を持つ弦楽器職人の家系に生まれたロバート・ケーニク。2006年にドイツ・マルクノイキルヘンの製作学校を卒業後、ドイツやスイスにおいて当代一流の製作家の元で学びました。2009年には師のシトゥルゼン・ホフツッカーと共にクレモナ国際製作コンクールに合作のチェロを出品、銅メダルを受賞しました。2012年、フランクフルト・メッセに合わせたイベントでドイツ経済産業大臣賞を自身作のチェロで受賞。2013年には母校マルクノイキルヘンの製作学校の教授を務めています。

ミヒヤエル・ベツチャーは、ドイツ最高の製作家とも呼ばれるシテファン・ペーター・グライナーの元で製作を学びました。2013年より、ロバート・ケーニクと工房を共にし、マルクノイキルヘンの製作学校での授業も担当。グライナーとは現在も共同研究を続けており、2015年にはロンドンにおいて巨匠イヴァー・ギトリスが愛用するストラディヴァリ《サンシー》の詳細な分析を行いました。2人が共同で製作する楽器は、ケーニクの持つ高い工作精度とベツチャーの持つ名器の知識とアンティーク・フィニッシュの技術が融合した、現代ヨーロッパ最先端の楽器と言えます。



参考価格 ヴァイオリン ¥2,500,000
ヴィオラ ¥2,800,000 チェロ ¥5,500,000

Thomas Van Der Heyd

トーマス・ヴァンダーハイド



ドイツ・ブーベントイトにほど近いエランゲンに生まれたヴァンダーハイドは、幼少より楽器製作を志し1995年から1998年にかけてペゾルトの工房で学びました。同時にミッテンヴァルトの製作学校でも学び、卒業後は「ナナー」社の新モデル開発を担当。2004年にはマイスターの国家資格を取得、さらにドイツやスイスにおいて楽器修復を行い名器に対する知識を深めました。2008年と2009年には「インブルクの名門工房「ヴァンターリンク」の工房長を務め、工房の閉鎖に伴い多くの工具や材料を譲り受けました。2012年からバンベルクに工房を開きバンベルク・オーケストラの楽器調整を担当。世界各地の公演に随行しました。オールドの名器に対する深い見識と音響に対する鋭い感性をもって製作される彼の楽器は、世界中の演奏家に愛用されています。



参考価格 ヴァイオリン ¥2,400,000 ヴィオラ ¥2,800,000

Antoine Cauche

アントワン・カシエ



イギリスのニューアーク国際ヴァイオリン製作学校を優秀な成績で卒業したカシエは、フランスの名工パトリック・ロパンの工房で研鑽を積みました。ロパンの元で8年間製作に励み、2008年に自身の工房を開きました。同年、VSA(ヴァイオリン・ソサエティ・オブ・アメリカ)主催の国際製作コンクールにおいてチェロでゴールドメダルを受賞。さらに2009年には、クレモナ国際製作コンクールにおいてヴァイオラでゴールドメダルを受賞しました。以来、数多くの演奏家が彼の楽器を使用しています。素晴らしい精度とセンス、音のバランスを兼ね備えた比類なきヴァイオラとチェロ。彼の楽器を是非ご覧下さい。



参考価格 ヴィオラ 時価 チェロ 時価



より良い楽器をより多くの演奏家に提供する
—— パスカル・ギリス (ベルギー)



パスカル・ギリス

パスカル・ギリスはベルギー王国の首都ブリュッセルに生まれ、父はプロの管楽器奏者、妹もプロのヴァイオリニストという音楽一家に育ちました。冷戦下での軍役を終えた後、クレモナ国際ヴァイオリン製作学校（イタリア）において弦楽器製作を学び、その後、フランスにおける弦楽器製作の中心地・ミルクルの工房で修行しました。現在はブリュッセル市内に弦楽器の修復と販売を行うショップ“Meteny”を持ち、オールドヴァイオリンの修復や調整をする傍ら、ブリュッセル郊外の製作工房において、自身の作品や工房製の新作楽器を製作しています。ヨーロッパで主流となっている名器のコピー、いわゆる「レプリカ」の製作を得意とし、幅広い価格帯で製作。フランス、ドイツ、スイス、アメリカなどで高い評価を得ています。1996年アメリカ弦楽器製作者協会（VSA）主催のコンクールにおいてヴァイオリン部門で最優秀音響賞を受賞。フランス弦楽器製作者協会会員。



フィリップ・ギリス

フィリップ・ギリスは、パスカルの実弟で幼少よりチェロ演奏を学びました。アンティーク家具の修復の仕事をした後、パスカルの工房に加わり、その知識と経験を生かして全ての楽器のニス塗り、アンティークを担当しています。熟練の技術と様々な道具を駆使し、品位ある美しい仕上げを実現しています。

Gilis frères

ギリス・フレール



Gilis freres violin 2019

Model made after Guarneri's «Lord Wilton» 1742 violin



兄のパスカルがボディを製作し、弟のフィリップがニスを施した合作のマスターモデル。ガルネリ・デル・ジェスの1742年製の名器「ロード・ウィルトン」をコピーしたヴァイオリン、ヴェネツィアの名工ゴフリラーの楽器をコピーしたヴィオラ、ストラディヴァリの名器「ゴア・ブース」をコピーしたチェロを製作、新作とは思えない深く深い音色が魅力です。

ヴァイオリン
¥1,800,000
ヴィオラ
¥2,000,000
チェロ
¥5,200,000

METENY

メテニー

名器の持つ音色を再現するために、ガルネリ、ストラディヴァリなど、名工たちの楽器を元に独自のスタイルを設計、高度なチューニングが施された「メテニー」には、楽器の「音」を知り尽くしたギリス兄弟の卓越した技術が結集しています。



ヴァイオリン
¥850,000
ヴィオラ
¥1,300,000
チェロ
¥2,700,000

Les ateliers de la Dyle

レ・アトリエール・デ・ラ・ディール

“la dyle” ラ・ディールとは、パスカル・ギリスがブリュッセル郊外に持つ製作工房の近くを流れる川の名前です。「レ・アトリエール・デ・ラ・ディール」は、ストラディヴァリ、ガルネリ、ゴフリラーなどの名器をもとに、独自のスタイルで製作されています。



ヴァイオリン
¥600,000

ヴィオラ
¥700,000

チェロ
¥1,500,000

Dyle Non-Antique

ディール・ノンアンティーク

アンティークフィニッシュを簡素化することでコストダウンに成功した、限定生産モデル。よりお買い求めやすい価格設定にすることができました。ニスはパスカルの弟・フィリップが担当。上質で品格ある外観は熟練の職人による技の賜物です。



ヴァイオリン
¥550,000

チェロ
¥1,300,000



バラス・アコスは東欧ハンガリーの新進気鋭の製作家です。ハンガリーの製作学校で学んだ後、アメリカ・ロサンゼルスで工房で修行しました。母国ハンガリーに工房を開いて 20 年、イギリスやアメリカに質の高い楽器を供給する一方、オールドの修復を行うなど技術を磨いてきました。細部に至るまで丁寧な仕事は素晴らしく、プレイヤーの高い要求に応える楽器を製作し続けています。

Gold Series (Master Model)

ゴールドシリーズ

名器を参考に高度なテクニックで完成させたマスターモデル。優れたアーチングの技術、美しいアンティーク仕上げにより、本物のオールドのような存在感を放つ楽器に仕上がっています。



ヴァイオリン
¥700,000

ヴィオラ
¥800,000



ヴァイオリン・スペシャル
¥420,000

ヴィオラ・スペシャル
¥500,000

裏板に木目の美しい一枚板を使用し、表板には音響特性に優れた材料を選び製作された特別仕様の楽器です。セットアップにもこだわり、音響に優れた駒やフィッティングを使用しています。



ヴァイオリン・ブロンズ
¥250,000

ヴァイオリン・シルバー
¥350,000

ヴィオラ・ブロンズ
¥300,000

ヴィオラ・シルバー
¥450,000

1本1本手作業で削り出されて製作されるアコスの楽器は、アーチと輪郭に力があり、本格的な楽器としての風格を持っています。長く使っていただける楽器としてお奨めできる1本です。



チェロ・ブロンズ
¥780,000

チェロ・シルバー
¥1,000,000

チェロ・ゴールド
¥1,500,000

豊かな低音を誇るアコスが製作するチェロは多くのプレイヤーに支持されています。またゴールドシリーズは、名器ガリアーノをコピーした楽器で、演奏性と音色を両立させた素晴らしい楽器です。



コントラバス・ブロンズ
¥1,200,000

コントラバス・シルバー
¥1,500,000

美しいフォルムと力強いラウンドバック、さらにスリムショルダーで抜群の演奏性を誇る「ヴェネツィアモデル」。日本向けに開発されたベストセラーモデルです。フラットバックでコンパクトな「ウィーンモデル」、やや大ぶりの「イングリッシュモデル」の製作も可能です。

伝統の継承から革新へ〜全盛期を迎えた新作弓の世界

19世紀初頭にフランソワ・トルテから始まった弓製作の発展は、20世紀前半にいったん頂点を迎えました。2度の大戦を経験したフランスでは一時技術が失われかけますが、ミルクルの製作学校で学んだベルナル・ウーシヤの門下生達の活躍により、いま全盛期を迎えるに至りました。

Christophe Schaeffer



クリストフ・シエフェール
名工サルトリが遺した材料や工具を継承した、現代フランスを代表する製作家。幼少よりヴァイオリン演奏を学び、ミルクルの製作学校において楽器製作、ついで弓製作を学びました。1978年に開催されたVSA(ヴァイオリン・ソサエティ・オブ・アメリカ)主催の製作コンクールにおいて、わずか20歳にしてゴールドメダルを受賞。素材の個性を生かしエレガントな弓に仕上げる技術が素晴らしい、まさに天才と呼ぶに相応しい製作家です。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
チェロ弓 シルバー 時価

Jacques Poullot



ジャック・プロー
ミルクルの製作学校においてベルナル・ウーシヤの元で学び、その後30年以上に亘り伝統的なフランスの技術を守りながら製作を続けています。現在はフランスのディジョンとイタリヤのバリーに工房を構え、オールド弓の修復や鑑定なども行なっています。しなやかなスティックから生み出される優美な音色が演奏家から高い評価を受けており、イ・ムジカ合奏団やアンドレ・リュウ楽団のメンバーらが彼の弓を使用しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
チェロ弓 シルバー 時価

Monique Poullot



モニック・プロー
夫であるジャック・プローより弓製作を学びました。スティックだけではなくあらゆるパーツを自作するフランスの弓製作のスタイルを守りながら、高いコストパフォーマンスを誇るモニックの弓は人気が高く、多くのプレーヤーに愛用されています。現在工房を構えている街の名前から名付けたシャモニーモデルは、スタンダードより強めのスティックに仕上げられており、現代的な装飾が施されたラップリングが美しい逸品です。



ヴァイオリン弓 シャモニーモデル ¥800,000
チェロ弓 シャモニーモデル ¥900,000

Emmanuel Carlier



エマヌエル・カリエール
2010年にミッテンヴァルト製作コンクールで入賞、2012年にはVSA主催のコンクールでヴァイオリン、チェロ、コントラバスでゴールドメダルを獲得した今最も注目されている製作家の一人です。パリ近郊で生まれソルボンヌ大学で歴史学を学んだ秀才でもあります。ヴァイオリン製作を学んだ後、弓製作に転向。ピエール・ギヨームの工房で技を磨きました。現在はパリに自身の工房を構えています。2013年にはフランス・アカデミーよりローマ賞を受賞。ローマのメデイチ荘にて製作を行いました。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥2,900,000
チェロ弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥3,300,000

Eric Fournier



エリック・フォルニエ
 11歳から弓製作を始めたエリック・フォルニエは、エドウィン・クレモン、エリック・グランシヤン、ステファン・ミユラー、ジョルジュ・テフォールなど、ウーシャに直接学んだ世代の中でも現在高く評価されている製作家達の元で研鑽を積み、若くして実力を認められた逸材です。正確無比な手業に生来の美的センスが加わり、美しさと演奏性と音色を併せ持つ素晴らしい弓を製作。VSA主催のコンクールにおいて2010年にヴァイオリンとヴィオラでゴールドメダル、2014年にチェロとコントラバスでゴールドメダルを受賞しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価 / ゴールド 時価
 チェロ弓 シルバー 時価 / ゴールド 時価

Emmanuel Bégin



エマヌエル・ベジヤン
 若き天才製作家エマヌエル・ベジヤン。2014年のVSA主催のコンクールにおいてヴァイオリン弓部門でゴールドメダルを受賞。2012年の同コンクールにおいてはチェロ弓部門でゴールドメダルを受賞。さらに2016年にアムステルダムで開催されたコンクールにおいて著名なベテラン弓製作家達に競り勝ち入賞の榮譽に輝きました。カナダ・モントリオールにおいて父ルイ・ベジヤンの下で製作をスタートし、現代を代表する名工ヤニック・ル・カヌーの指導により磨きかけた技術は世界各地で高い評価を受け、多くのプレイヤーに支持されています。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,600,000 / ゴールド ¥2,300,000
 チェロ弓 シルバー ¥1,800,000 / ゴールド ¥2,500,000

Marie Chastagnol



マリー・カスタニョール
 ミルクールの製作学校で学びながら、ジャン・フレデリック・シュミット、アレクサンダー・アモンなど当代一流の弓製作家の工房で修行を積みました。その後、ヤニック・ル・カヌー、ジョルジュ・テフォールの元で研鑽を重ねた後、若年ながら数多くのコンクールに入賞する新進気鋭の製作家エリック・フォルニエ、エマヌエル・ベジヤンとも製作を共にし腕を磨きました。今後の活躍が期待される製作家です。



ヴァイオリン弓 シルバー ¥1,300,000
 チェロ弓 シルバー ¥1,300,000

Éric Gagné



エリック・ガニエ
 ベルナル・ウーシャに学びメゾン・ベルナルにおいてギヨームの初期の製作スタイルに大きな影響を与えた名匠ブレイズ・エマラン。トウールズにおいてエマランに弓製作を学んだエリック・ガニエは、その後メゾン・ベルナルにてピエール・ギヨームと仕事を共にします。現在は、カナダ・モントリオールに自身の工房を開き、弓製作の他、弓の修復・調整を行なっています。トルテとその同時代の製作家に強くインスパイアされた彼の弓は、特にレプリカモデルに真価を発揮。類い稀な個性を持つ弓を創り出しています。



ヴァイオリン弓 シルバー 時価
 チェロ弓 シルバー 時価

dörfleser *Bogen*

BOWMAKING SINCE 1940

Dörfleser デルフラー

初代ダニエル・デルフラーが弓製作を始めたのは1940年ごろ、現在のチェコ共和国においてでした。第二次世界大戦後にミッテンヴァルトに移住するも、1950年にはブーベロイトに移り工房を開設。以来、息子のエグディウス、さらに孫のギュンターとウォルフガングの二人が伝統を守り続け、ドイツ有数の弓製作工房として世界中の弦楽器専門家から信頼を集めています。

現在は第四世代に当たるギュンターの息子ローランド、ウォルフガングの息子アンドレアスが工房を支え、さらに国家認定のマイスター資格を持つギュンター・シュペートリング（2013年に北京弓製作コンペティションにおいてチエロ弓でゴールドメダル受賞）とデルフラー家が厚く信頼を寄せるオズワルド・ヴァイスの二人のベテラン職人がマスターボウを担当、入門用から上級者向けまで幅広い価格帯の弓を製作しています。



アンドレアス・デルフラー



ギュンター・シュペートリング



オズワルド・ヴァイス



左からギュンター、ローランド、アンドレアス、ウォルフガング

デルフラーの工房では、30年以上シージンクさせた大量のペルナンブコ材を保有しており、製作する弓のグレードや求められる適性に沿った材料を豊富なストックから選別することが可能で、そのことが圧倒的な品質の安定性を実現しています。また工房には弓製作に必要なあらゆる設備が整っており、入門用の弓についてもフロッグをはじめ全てのパーツを自社で製作しています。これら完璧なクオリティコントロールが、厳しい専門家たちからの信頼の礎となっています。

2013年からは新モデルのマスターボウの開発に着手。近年求められている高い演奏性、スタイリッシュなデザインを実現するため、名工サルトリの作品や現代の一流製作家の作品を検証。自分たちのスタイルに取り入れることに成功しました。これら新モデルの弓には「Andreas Dörfleser」の刻印が施されており、ヴァイオリン弓からコントラバス弓までをラインナップ。現在も専門家の意見を踏まえ改良を重ねており、日々進化するメーカーとして今後益々の活躍が期待されます。



| ヴァイオリン | |
|--------|----------|
| VN-40 | ¥40,000 |
| VN-50 | ¥50,000 |
| VN-60 | ¥60,000 |
| VN-80 | ¥80,000 |
| VN-100 | ¥100,000 |
| VN-120 | ¥120,000 |
| VN-150 | ¥150,000 |
| VN-200 | ¥200,000 |
| VN-300 | ¥300,000 |
| VN-350 | ¥350,000 |
| VN-500 | ¥500,000 |

| ヴィオラ | |
|--------|----------|
| VA-40 | ¥40,000 |
| VA-60 | ¥60,000 |
| VA-80 | ¥80,000 |
| VA-100 | ¥100,000 |
| VA-120 | ¥120,000 |
| VA-150 | ¥150,000 |
| VA-180 | ¥180,000 |
| VA-230 | ¥230,000 |
| VA-330 | ¥330,000 |
| VA-400 | ¥400,000 |

| チェロ | |
|--------|----------|
| VC-60 | ¥60,000 |
| VC-80 | ¥80,000 |
| VC-100 | ¥100,000 |
| VC-120 | ¥120,000 |
| VC-150 | ¥150,000 |
| VC-200 | ¥200,000 |
| VC-250 | ¥250,000 |
| VC-350 | ¥350,000 |
| VC-450 | ¥450,000 |
| VC-550 | ¥550,000 |

| コントラバス | |
|--------|----------|
| CB-80 | ¥80,000 |
| CB-100 | ¥100,000 |
| CB-120 | ¥120,000 |
| CB-150 | ¥150,000 |
| CB-200 | ¥200,000 |
| CB-250 | ¥250,000 |
| CB-320 | ¥320,000 |
| CB-550 | ¥550,000 |



ジャーマン・ボウの常識を覆し、創造的な作品を生み続ける製作者達
 ヴィヨームの工房で弓製作に携わった職人達がパリから持ち帰った技術を生かし、発展を遂げてきたジャーマン・ボウの歴史。
 その中から、現代の最新の技術や知見を取り入れて、さらに進化させている製作者達がいます。



| | ヴァイオリン | ヴィオラ | チェロ |
|-------|----------|----------|----------|
| No.21 | ¥230,000 | ¥250,000 | ¥280,000 |
| No.22 | ¥280,000 | ¥310,000 | ¥360,000 |
| No.23 | ¥300,000 | ¥330,000 | ¥380,000 |

Christian Wanka クリスチャン・ヴァンカ



父である名工ヘルベルト・ヴァンカの元で、19歳より製作を始めたクリスチャン・ヴァンカ。現在は父の後を継ぎ、全ての弓を自身で製作しています。父ヘルベルトのモデルの他、カナダで修行した際に学んだ最新の知見を基に開発した「アーティストモデル」を製作。伝統と革新を融合できる視野の広さを持った素晴らしい製作家です。

| アーティストモデル | ヴァイオリン | ヴィオラ | チェロ |
|-------------------------|----------|------------|------------|
| CH Wanka シルバー | ¥310,000 | ¥340,000 | ¥390,000 |
| Christian Wanka シルバー | ¥470,000 | ¥520,000 | ¥600,000 |
| Christian Wanka シルバー SP | ¥700,000 | ¥750,000 | ¥850,000 |
| Christian Wanka ゴールド | ¥980,000 | ¥1,060,000 | ¥1,250,000 |

Otto Dürschmidt



100年以上の歴史を持つデルシュミット家。マルクノイキルヘンにおいて、5世代に亘り弓製作を続けてきました。特にコントラバス弓の評価が高く、日本でも多くのプレイヤーに愛用されています。

オットー・デルシュミット



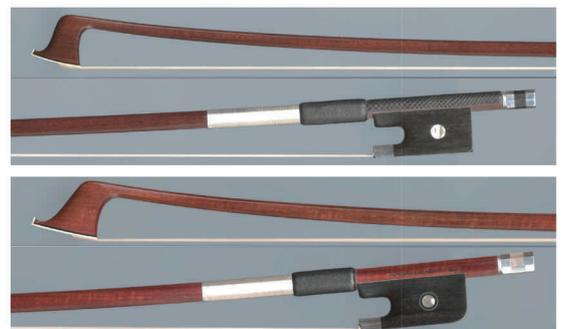
コントラバス弓
#100 ¥250,000
#103 ¥320,000
#106 ¥400,000
#110 ¥500,000

Thomas Gerbeth

トーマス・ゲルベス
マルクノイキルヘンで生まれたゲルベスは、ドイツ国内の一流の工房で修行を重ねた後、フランスを代表する製作家ステファン・トマシヨの工房で数ヶ月を過ごします。そこで得た経験を基に製作した弓で、ミッテンヴァルト国際製作コンクールにおいてゴールドメダルを受賞。その後、ウイーンに拠点を移し二人のツインマーマンやウイーン・フィルのメンバーとの交流から技術の改良を重ね、独自の弓製作法を完成させました。抜群の安定感を誇り、操作性・音色・パワーどれを取っても非の打ち所のない素晴らしい弓を製作しています。

THOMAS M. GERBETH

Bogenmachermeister



| | |
|-----------------|-----------------------|
| ヴァイオリン弓 | ヴィオラ弓 |
| シルバー ¥1,300,000 | シルバー ¥1,350,000 |
| ゴールド ¥1,850,000 | ツインマーマンモデル ¥1,800,000 |
| | ゴールド ¥1,900,000 |
| チェロ弓 | |
| シルバー ¥1,400,000 | |
| ゴールド ¥1,950,000 | |



バイオリン/ビオラ用



バイオリン用



ビオラ用



バイオリン用

< Shaped Case シェイプトケース >



<バイオリン用> 重量:1.4kg ^{※1} **¥36,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ/アイボリー/オレンジ/スティールブルー
 <ビオラ用> 重量:1.6kg ^{※2} **¥48,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ

※バイオリンケースは4/4サイズ用です。

< Oblong Case オブロングケース >



<バイオリン用> 重量:1.7kg ^{※1} **¥48,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ/アイボリー/オレンジ/スティールブルー
 <ビオラ用> 重量:2.1kg ^{※2} **¥58,000** ブラック/ブルー/ブラウン/パーガンディ

< Carry-On Case キャリーオンケース >



< 旅客機客室持ち込み用 >

重量:1.0kg ^{※1} **¥26,000**
 ブラック/ブルー

※弓収納と小物入れはありません。

< Elegance 2 TONE エレガンス 2 トーン >



軽くて傷が付きにくい上質な合皮を使用しています。
 YKK ロックスライダーを採用。シンプルな構造ながら、
 鍵をかけることができます。
 好評の” YKK アクアガード” で水の侵入を防ぎます。
 内装にもこだわり、高級感のある生地を選びました。

< バイオリン用 >

重量:1.2kg ^{※1} **¥42,000**
 ブラック/ベージュ/パーガンディ

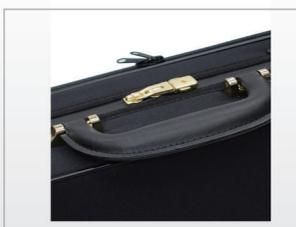
※1 ストラップ/ブランケットの重量を含みません。個体差があります。 ※2 ストラップ/スペーサー/ブランケットの重量を含みません。個体差があります。

スーパーライトだけの、細部まで考え尽くされたクオリティ



YKK”アクアガード”

YKK 日本のファスナー。
 ※完全防水ではありません。



ロックスライダー

Made in Japan YKK 製
 ロックスライダーを新たに採用。



スタイロフォーム

超軽量で高強度、耐衝撃性・防湿性
 断熱性に優れたポリスチレン。



ストラップ

肩周辺への負担を軽減する
 パッド部を長く配置した仕様。
 ¥4,000(1本)



ディープポケットシステム

菊倍判や大判スコアも収納可能。
 ※キャリアオンは楽譜入れ無し。

※ストラップとブランケット、スペーサー(ヴィオラケース用)の重量を含みません。個体差があります。

bam

original

フランスの誇る彩り、そして造形美。
持つものを魅了するバムケース。



bam websiteはこちら

画像と価格はヴァイオリン・コンター（フォルメ）ケースのものです。
詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ラ・デファンス・アルミニウム ¥140,000



ラ・デファンス・オレンジ ¥140,000



パンサー・ブラック ¥140,000



パンサー・グレイ ¥140,000



オペラ・シャンペン・シルバーパーツ ¥165,000



オペラ・ブラック・ブラックパーツ ¥165,000



アイス・オレンジパーツ ¥165,000



アイス・シルバーパーツ ¥165,000



エトワール・スカイブルー ¥210,000



エトワール・コニャック ¥210,000



エトワール・ピンク ¥210,000



ブラックカーボン ¥130,000



ブラックラズール ¥130,000



ツイード ¥130,000

超軽量!! 強度も兼ね備えたヴァイオリンケース

スーツケース等にも使用されるポリカーボネイトを主な素材として開発された
ロkkerマン・ヴァイオリンケース。

表面のポリカーボネイトは、簡単には傷が付きません。また、強度が必要な上蓋のアーチ部分には補強材としてカーボンファイバーを使用。
超軽量で高い強度を実現しました。3種類のカラーを揃えたシェイプトケースと、楽譜ケースを付属したオブロングケースをラインナップ。

ロkkerマン

オブロング・ヴァイオリンケース

2.4kg ¥50,000

カーボンブラック(CB)
カーボンホワイト(CW)
カーボンレッド(CR)



弓収納×4
小物入れ×1
ブランケット×1
楽譜ケース×1
ストラップ×2



楽譜ケースは
ホックで着脱可能。



ロkkerマン シェイプト・ヴァイオリンケース

1.7kg ¥45,000

カーボンブルー(CU)
カーボンホワイト(CW)
カーボンレッド(CR)



弓収納×2
小物入れ×1
ブランケット×1
ストラップ×2

新素材ポリカーボネイトを使用したチェロケース

ロkkerマン・チェロケースは新素材のポリカーボネイトを使用した画期的なチェロケースです。表面が傷つきにくい上、楽器を守る十分な強度を持ち、
かつお求めやすい価格を実現しました。長年培ってきたノウハウを基に、細かなパーツに至るまで検証し改善しています。



ロkkerマン チェロケース RC-1

4.2kg ¥120,000

カーボンブラック(CB)
カーボンホワイト(CW)
カーボンブルー(CU)



弓収納×2
小物入れ×1
ストラップ×2



堅牢性とデザイン性を兼ね備えた、革新的なヴァイオリンケース

世界初のアジャスタブル・サポートベルトを装備した高品質ヴァイオリンケース「ヴィセスナット・ヴァイオリンケース」は、演奏家のツアーのような過酷な環境にも安心して使用できる最高のケースを作りたいという思いから誕生しました。

多重壁構造の採用による堅牢なボディ。エレガントなフォルムと、美しいカラーリング。最高級の素材とパーツを用い、一本ずつ丹念に製作されています。

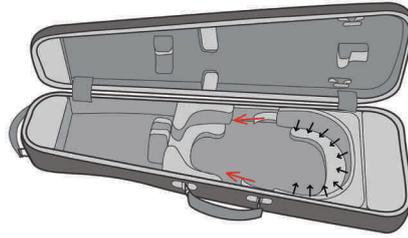


ブラックパール

ピンクゴールド

メタリックブルー

ヴァイオリンケース 2.5kg ¥110,000 弓収納×2 ストラップ×2

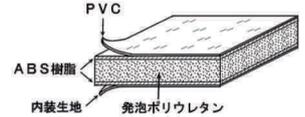


←アジャスタブル・サポートベルト

ボディサイドにあるベルトを引っ張りマジックテープで固定することで、楽器ボディ部分のクッションサイズを調整することができます。

↓多重壁構造の採用

「ABS樹脂/発泡ポリウレタン/ABS樹脂」の3層を基盤とすることで、高強度を実現。



↓ツイスト(回転式)ロック

上蓋をしっかりと固定するだけでなく、金具外れによる事故を予防します。ロックは安心の日本製です。



Accessories

ビバ・ラムジカ「ダイヤモンド」(写真右)

抜群の安定性と音響効果を誇る肩当です。

ヴァイオリン用 ¥15,000 ヴィオラ用 ¥17,000

ビバ・ラムジカ「フレックス」(写真左)

樹脂ボディにより価格を抑えた新モデル。

ヴァイオリン用 ¥6,000



ゲッツ・チェロ用エンドピンレスト

それぞれの材質で

異なる音響効果を楽しめます。

ウォルナット(W-1)
¥6,500



メイプル(A-1)
¥6,000

エボニー(E-1)
¥7,500

ナチュラル・エボニー(E-1NAT)
¥8,000

ジェイ・ラム(写真左)

あご当て ¥6,500
テールピース ¥3,500
ペグ(4本) ¥3,500
エンドピン ¥1,000

オートメーション(写真右)

あご当て ¥4,500
テールピース ¥2,300
ペグ(4本) ¥12,000
エンドピン ¥400



共にインド製ヴァイオリン用フィッティング。オーソドックスなスタイルのオートメーションと、軽量&現代的デザインのジェイ・ラム。

ミラン

定番の松脂と楽器用クリーナーです。

松脂(ライト/ダーク) ¥2,000

ポリッシュ ¥3,200



ファーストサウンド 譜面カバー

A4サイズの譜面が3面置ける便利な譜面カバー。



TKBK01
(スタンダード黒)
¥2,500



TKBR02
(デラックス茶)
¥2,900

オアシス加湿器

ケース用 OH-6 ¥4,200

コントラバス用 OH-21 ¥4,200

冬場の楽器管理に最適な加湿器です。水をジェル化し、ゆっくりと発散するため、水を漏らさず、適度に楽器を加湿してくれます。



Strings

ゴールドブラカット
プレミアムスチール
¥600

ゴールドブラカット
プレミアム24Kゴールド
¥1,300

ゴールドブラカット
プレミアムブラス
¥600



E線のスタンダード「ゴールドブラカット」の高品質素材を使用した新モデル。

30年以上の経験が導き出すセレクション

弊社では1980年代半ばより弦楽器の取り扱いをスタートしました。1989年には大丸神戸店に協力し、神戸ポートピアホテルにおいてストラディヴァリを含む20本以上の名器を集めた展示会を開催。イギリスの名門J&Aベアー社の全面協力を得ての開催でした。（右資料）

オベール・リュウテリエをはじめ、ゲッツ、デルフラー、ヴァンカ、さらに多くのイタリアの新作メーカーとの関係は20年以上に及び、強固な信頼関係を築いています。その他にも、世界各国のディーラーやメーカーと信頼関係を醸成。こうした関係から得られる情報や人脈を通じて、最高の弦楽器や弓、アクセサリーを選び抜くことができます。近年は、若手の個人製作家の開拓を進め、ドイツやフランス、カナダなどから新進気鋭の製作家達の作品を紹介しています。神戸本社と東京営業所のそれぞれに職人を置き、万全の体制でお届けしています。



取扱店



神戸本社



東京営業所

ロッキーマン株式会社
ROKKOMANN, INC.

本社：神戸市中央区下山手通3-3-19 TEL 078(333)1000(代)
東京：東京都豊島区池袋2-3-2-20 TEL 03(3980)1001(代)

www.rokkomann.co.jp

- 仕様、価格等を予告無く変更する場合があります。
- 印刷の特性上、実際の商品と本カタログのカラーが異なる場合があります。
- 本カタログの表示価格は税別価格となります。
- 2025年現在